

第5回大四日市まつりなどのあり方を考える市民会議の概要

平成16年9月18日(土)15時15分～16時40分

市民から寄せられたパブリックコメントを紹介しました。また会場周辺の現状と将来の状況(観覧場所、打ち上げ場所)を説明し、委員の意見を求めました。

■四日市花火大会の運営について

・資金面

有料観覧席の設置に賛成。また、イス席よりもマス席とすべきである。

市民参加型とするには、より広く「あなたも参加してみませんか」のようなキャッチコピーでアピールする必要があるのではないかな。

・交通アクセス

JR の積極的な利用を呼びかけるべきである。

バスに頼らず近鉄や JR を利用したパークアンドライド方式に切り替える方法もあるのでは。

・演出面

コンビナートの背景を生かす等、四日市ならではの特色を打ち出すべきである。

音楽花火等、演出を工夫すべきである。

ペットボトルを持参し花火大会観覧者が中にろうそくを灯して参加する等、参加者が花火大会に参加できる要素があればより盛り上がるのではないかな。

・ゴミ問題

花火大会会場への道中が暗いためにゴミが捨てられてしまうのではないかな。

ゴミが捨てられる箇所を可能であれば観覧席にしてしまう等、ゴミを捨てられない雰囲気作りが必要。

・ゴミ問題は市民の意識に訴えるしかないのでは。